

日本の政治課題をみんなで考えよう！！

連合福島 青年・女性政治学習会を開催

連合福島は、5月25日（土）福島市の福島ビューホテルで、若者の政治に対する意識向上と本県の復興や勤労者の生活を取り巻く政策課題の理解を深める事を目的として、青年・女性組合員を対象とした「青年・女性政治学習会」を開催した。学習会には、構成組織及び地域・地区連合から約100名の参加があった。

主催者を代表して男女平等推進委員会横山まゆみ副委員長は、「私たち働く者の、政策・制度を実現するためには、国会で私たちの声を代弁してくれる議員がいなければならない。国会に私達の代表者を送ることが暮らしを守る一番の近道である。本日



講演する今泉 裕 事務局長

の学習会は政治について学び、そして各職場での展開を図って頂きたい。」と挨拶を述べた。

その後、今泉 裕事務局長から「政治の役割と責任について」と題し、日本の少子高齢化やグローバル社会による国民生活への影響や、民主党政権の実績の報告などについての講演を受けた。また、政治を動かすには、我々働く者の代弁者をつくり、労働者と生活者の立場に立った政党政治を強化すべきだと述べ、若者世代の政治に対する関心と復興の政策課題の理解を深めた。



講演する金子恵美 参議院議員

次に、民主党の金子恵美参議院議員が「福島の復興にかける想いについて」と題し講演を行った。金子氏は、東日本大震災と東京電力第一原発事故からの復旧、復興に向けた国の取り組み状況を述べ、早急な福島の復興・再生の実現や被災者支援を引き続き全力で取り組んで行く事など、福島の復興にかける熱い想いを語った。

参加者は真剣な面持ちで研修を受け、来たる国政選挙に向け、認識を新たにしていた。



金子議員と連合福島男女平等推進委員会メンバー